

2008年8月18日

報道関係者各位  
プレスリリース資料

クワトロメディア株式会社  
株式会社エフエム東京

## クワトロメディア・TOKYO FM が福岡にて BML 技術者養成講座「BML スクール」を開催

クワトロメディア株式会社(東京都港区、代表取締役社長:山本直人、以下「クワトロメディア」と)と株式会社エフエム東京(東京都千代田区、代表取締役社長:富木田道臣、以下「エフエム東京」)では、10月14日(火)より11月11日(火)までの全6回6講義、デジタルハリウッド福岡校(福岡県福岡市)において、データ放送の番組制作者を育成する「BML<sup>注1</sup>スクール」を開催。この受講者を20名募集いたします。

このBMLスクールは、2011年以降の携帯向けマルチメディア放送<sup>注2</sup>でも導入が検討されている、BML言語によるデータ放送の番組制作の即戦力となる技術者を育成するものです。エフエム東京が東京地区と大阪地区にて実施した3セグメントマルチメディア放送<sup>注3</sup>にて、番組制作を行ったクワトロメディアの担当者を講師として、3セグメント放送によるマルチメディア放送での実例を交えながら、BML概論から実際の演習まで行います。

ワンセグをはじめとしたISDB方式のデジタル放送で導入されているデータ放送は、BML言語によって記述されています。しかしながら、XHTMLを放送用に拡張した部分などの習得には、時間と経験が必要とされ、2011年の完全デジタル化を控えた放送業界では、BML技術者の育成が急務とされています。

エフエム東京などが幹事社を務める「マルチメディア放送ビジネスフォーラム」<sup>注4</sup>(旧デジタルラジオニュービジネスフォーラム)では、第二期にも東京地区においてBMLスクールを開催し、その後、実際の番組制作業務に携わった受講者を多数輩出しました。今回、福岡ユビキタス特区<sup>注5</sup>にて今秋に開始が予定されている「マルチメディア放送」の実証実験を見据えて、福岡地区においてBML技術者育成を目的とし、このBMLスクールを開催する運びとなりました。

BML技術者養成講座「BMLスクール」に関する開催概要は下記の通りです。

注1)BML(Broadcast Markup Language)

データ放送用のコンテンツを製作するための言語であり、ワンセグを始めとする国内の様々なデジタル放送で採用されています。XHTMLをベースとして放送用に機能が拡張されており、ARIB(電波産業界)にて規格化されています。

注2)携帯向けマルチメディア放送

テレビ放送のデジタル化によってVHF周波数の一部に空き帯域が出来る2011年7月以降、携帯電話などへ向けた全く新しい放送サービス。放送波を利用して映像や音声、データなど、さまざまなコンテンツを楽しめることを想定したサービスで、一般向けチャンネルから専門的チャンネルまで、多チャンネルでのサービス展開がイメージされており、送信の形式もリアルタイムのものだけでなく、ダウンロード型、蓄積型などが検討されている。インターネットなどの通信との連携なども視野に入れています。

注3)3セグメントマルチメディア放送

東京大阪で実施されている地上デジタル音声放送の中で、TOKYO FMとfmosakaが実施してきたサービス。ワンセグの3倍の帯域を使うことで、音声だけでなく、映像やデータ放送、コンテンツのダウンロード販売など、番組と様々なコンテンツが連動した新しい放送。

注4)マルチメディア放送ビジネスフォーラム

マルチメディア放送のビジネス展開を加速するために発足した組織。第四期で参加社は放送局、コンテンツプロバイダ、携帯キャリア、自動車メーカー、受信機メーカー、など、のべ120社に及びます。

注5)ユビキタス特区

総務省策定の「ICT改革促進プログラム」と「ICT国際競争力強化プログラム」に基づき、ユビキタスネットワーク技術などを活用した新たなサービスの開発、実証実験ができる環境を整備した区域。福岡地区は、CSK-ISとTOKYO FMが「3セグメント放送の実証実験」が採択され、2011年3月まで各種実験が行われます。

## 開催概要

- ◇ 開催日程:10月14日(火)、15日(水)、27日(月)、28日(火)、11月10日(月)、11日(火)  
19:00~22:00<全6回6講義>
- ◇ 会場:デジタルハリウッド福岡校  
福岡市中央区天神1-7-11 イムズ11F
- ◇ 講師:長谷川修平(クワトロメディア)  
仁平成彦(エフエム東京)  
小田慎也(エフエム東京)
- ◇ 受講料:Aコース:198,000円  
(BMLシュミレーター:ACCESS社製「NetFront® BML Viewer One-seg Edition」購入+受講)  
Bコース:39,800円(受講のみ)
- ◇ 定員:20名
- ◇ 申込み締切日:2008年9月12日(金)

## 講義内容

第1回	10月14日	・はじめに ・データ伝送・多重化について、モノメディアコンテンツについて ・データ放送を使ったデジタルラジオ番組制作に関して ・BML概論
第2回	10月15日	・BML要素 ・CSS(Cascading Style Sheet) ・DOM(Document Object Model) ・演習
第3回	10月27日	・スクリプト記述言語 ・組み込みオブジェクト ・演習
第4回	10月28日	・放送用拡張オブジェクト ・ブラウザ擬似オブジェクト ・演習
第5回	11月10日	・割り込み事象 ・P2プロファイル独自機能 ・演習
第6回	11月11日	・演習

## 申込先&読者からの問い合わせ先

クワトロメディア株式会社 ソリューション事業部 担当:宮崎

TEL:03-6229-9884 E-mail:bml@qmedia.co.jp

URL:<http://www.qmedia.co.jp/>

マルチメディア放送ビジネスフォーラム事務局 担当:栗田(EAU株式会社)

TEL:03-3423-1543 E-mail:digitaljimukyoku@drforum.jp

URL:<http://drforum.jp/>

<報道関係者様からのお問い合わせ先>

クワトロメディア株式会社 ソリューション事業部:豊田・宮崎

TEL:03-6229-9884 FAX:03-6229-9852

E-mail:bml@qmedia.co.jp